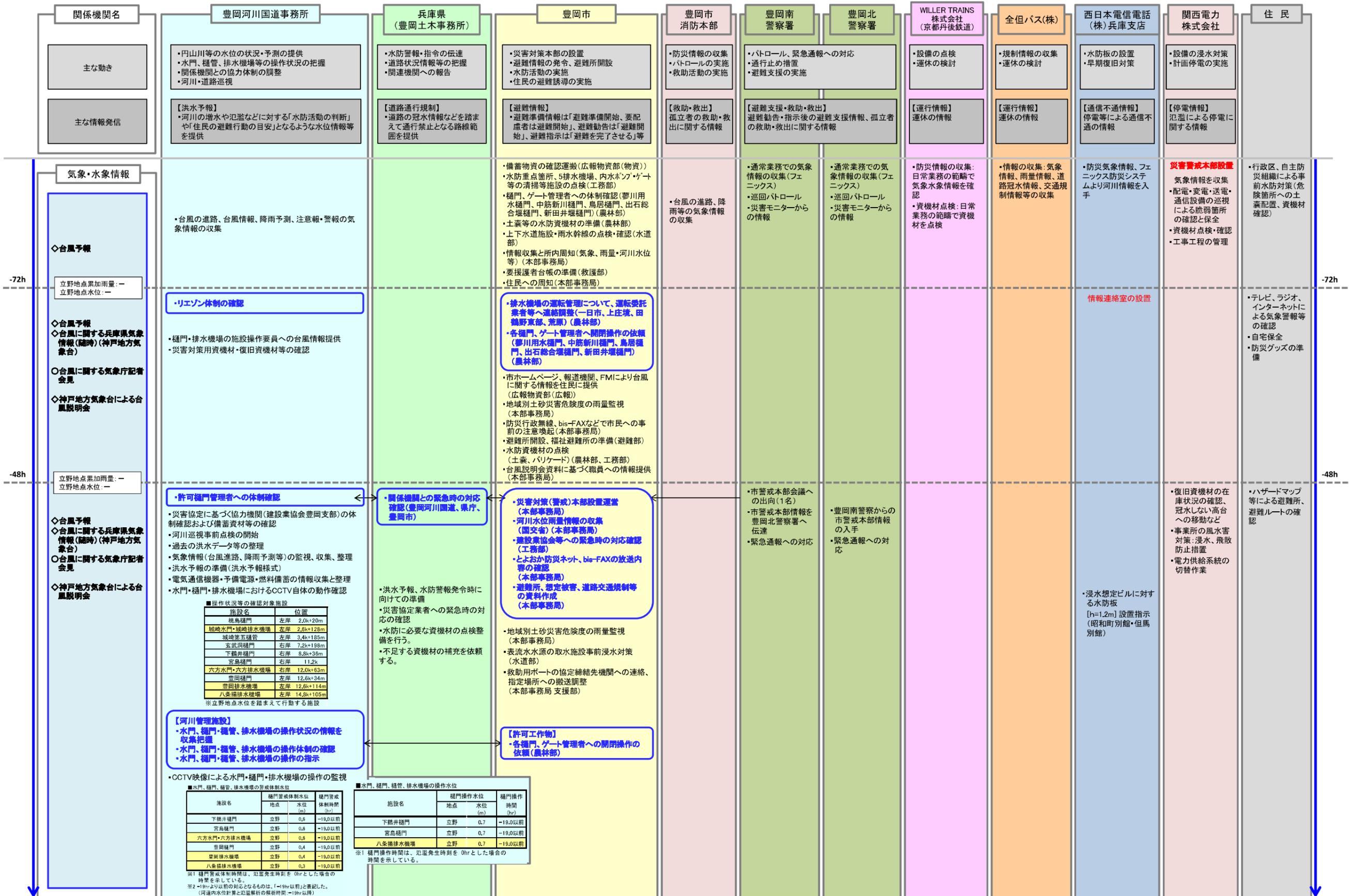
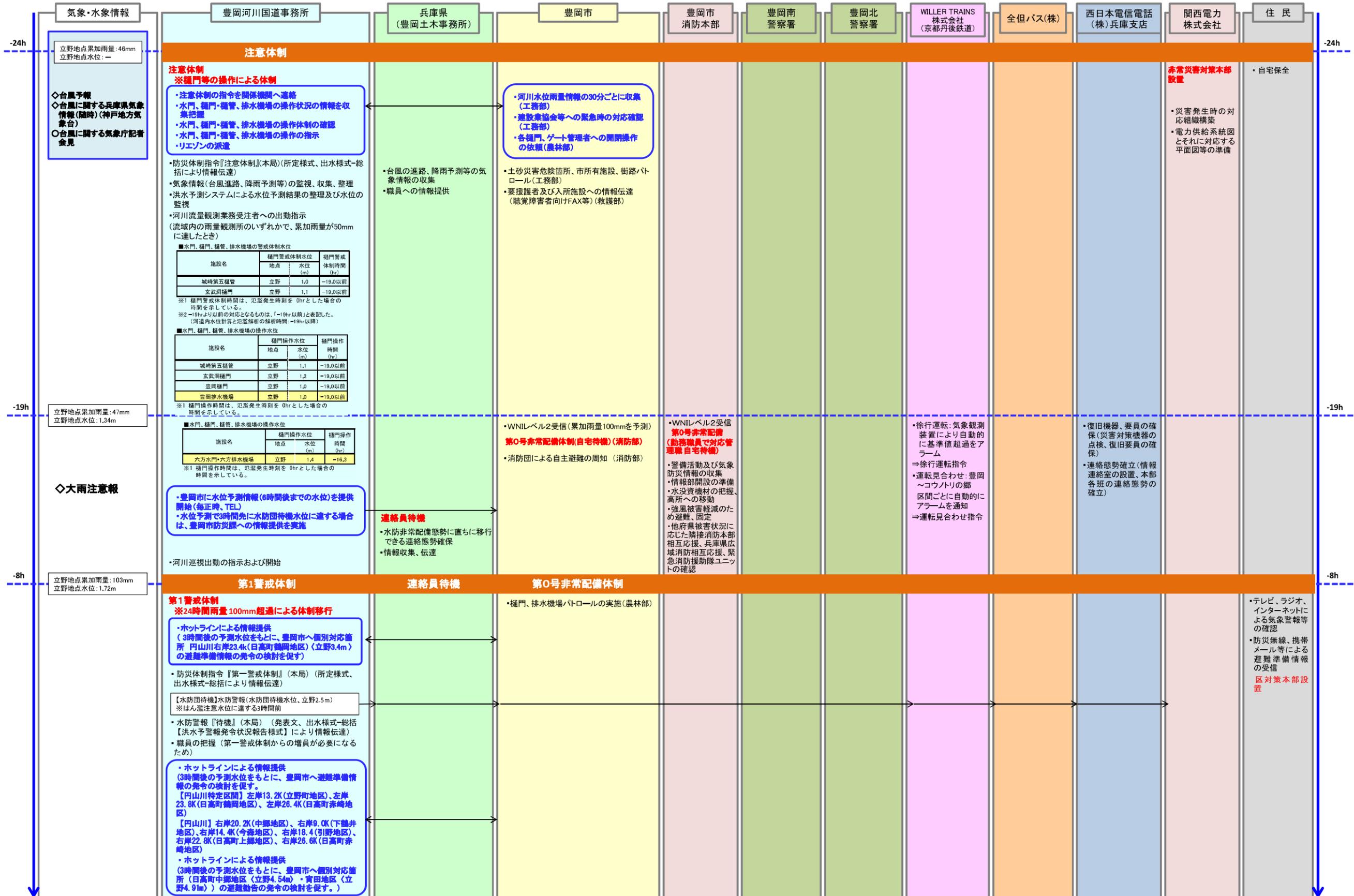
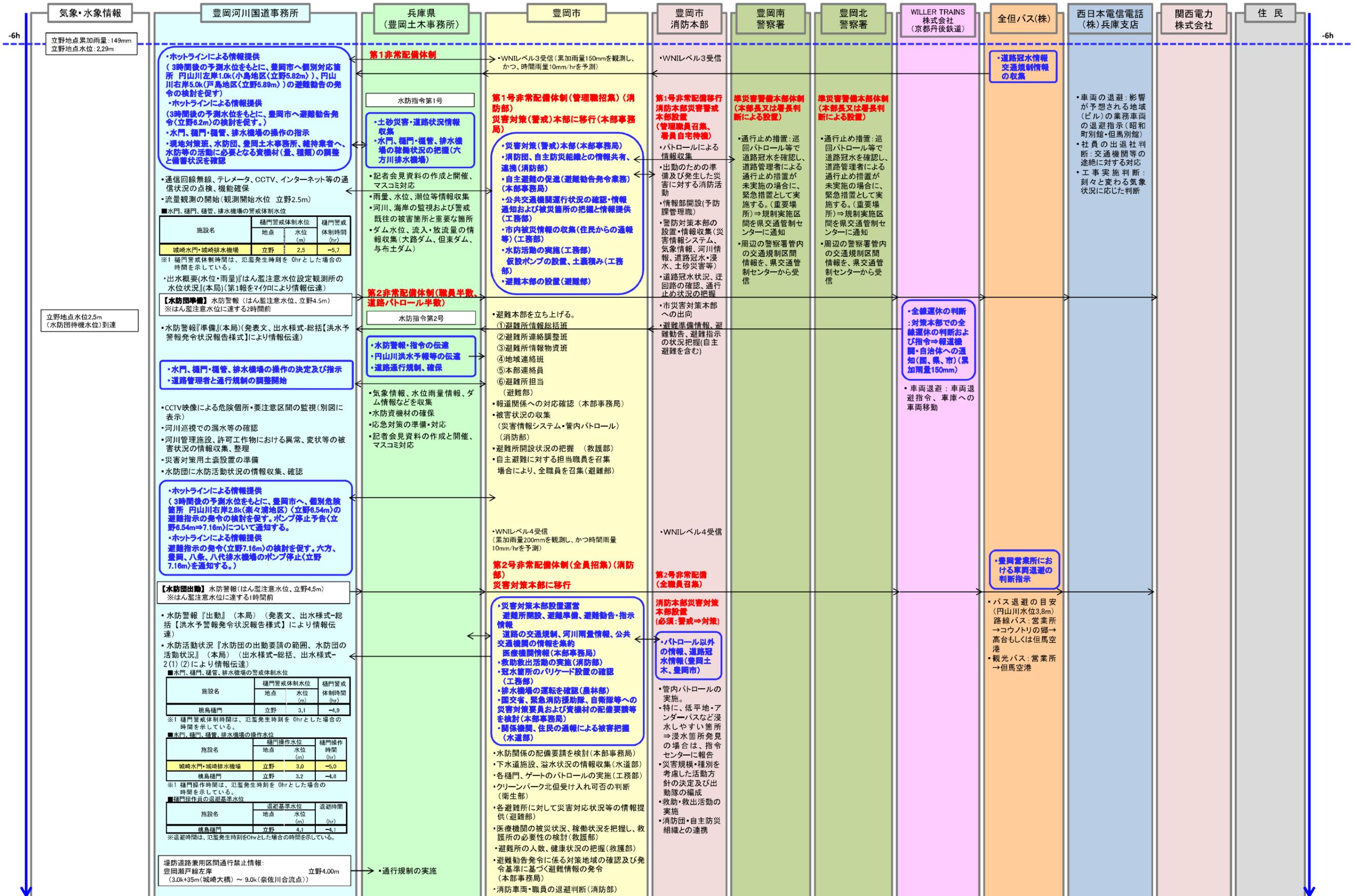


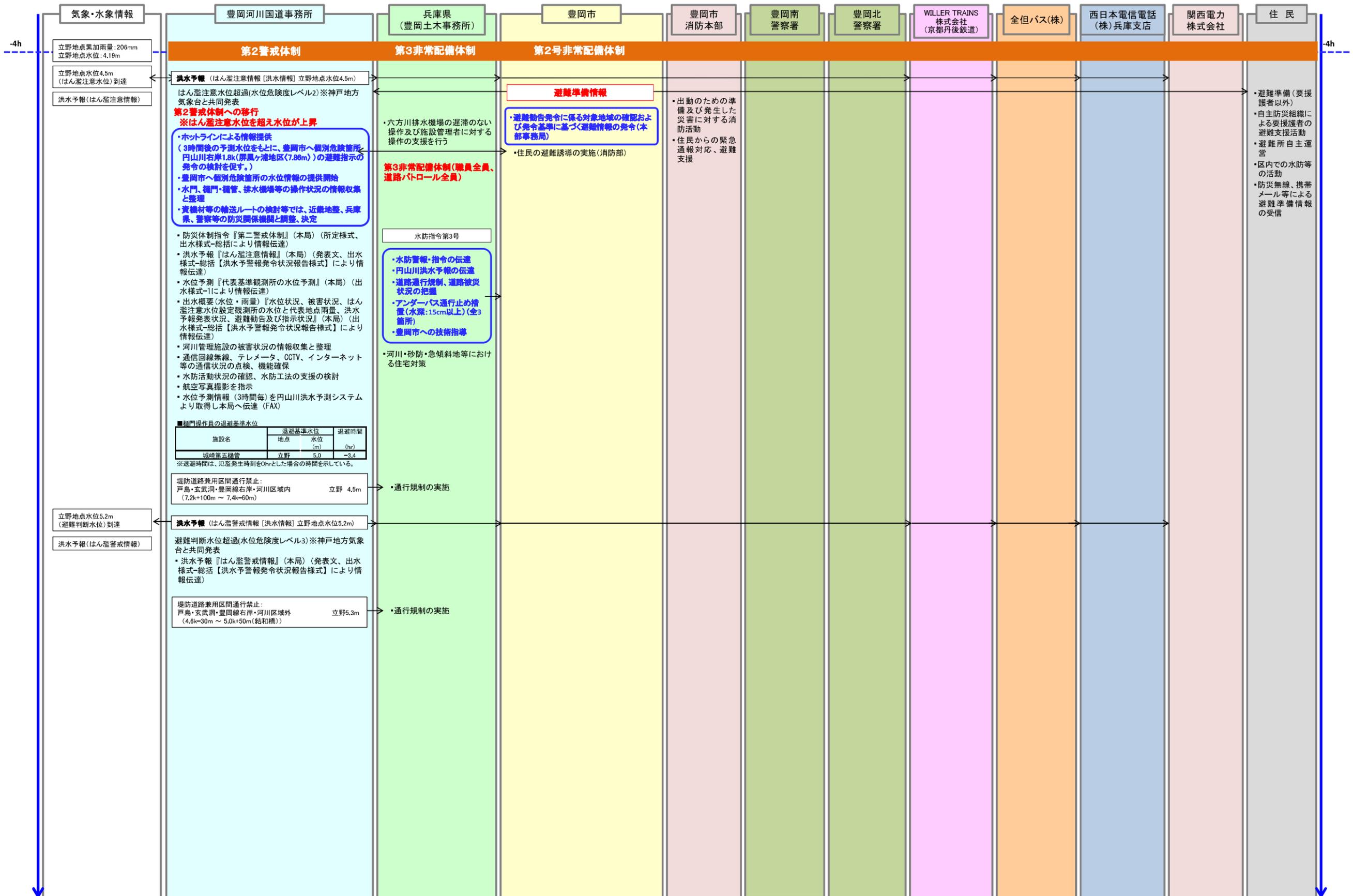
円山川タイムライン

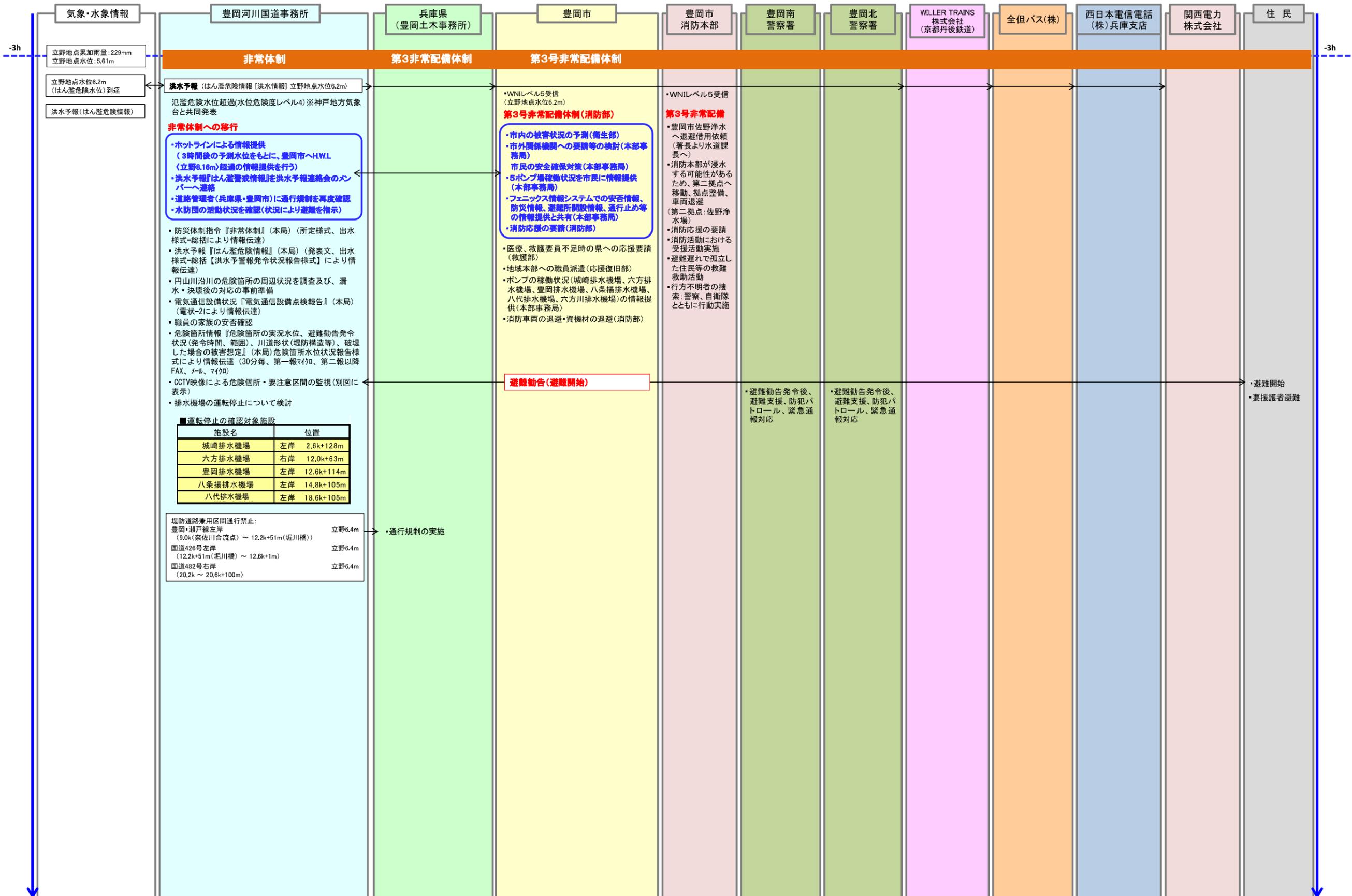
平成 29 年 2 月





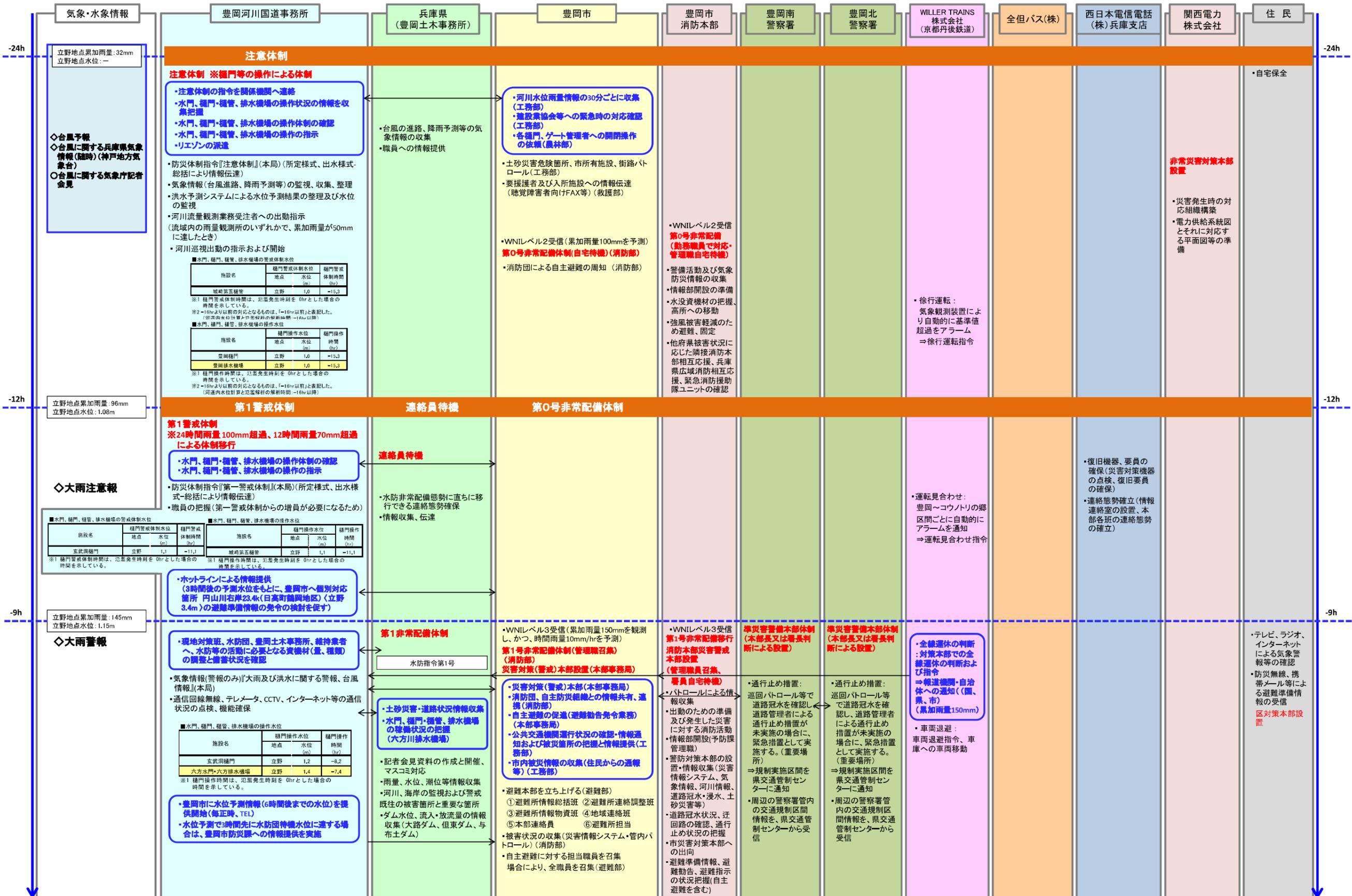


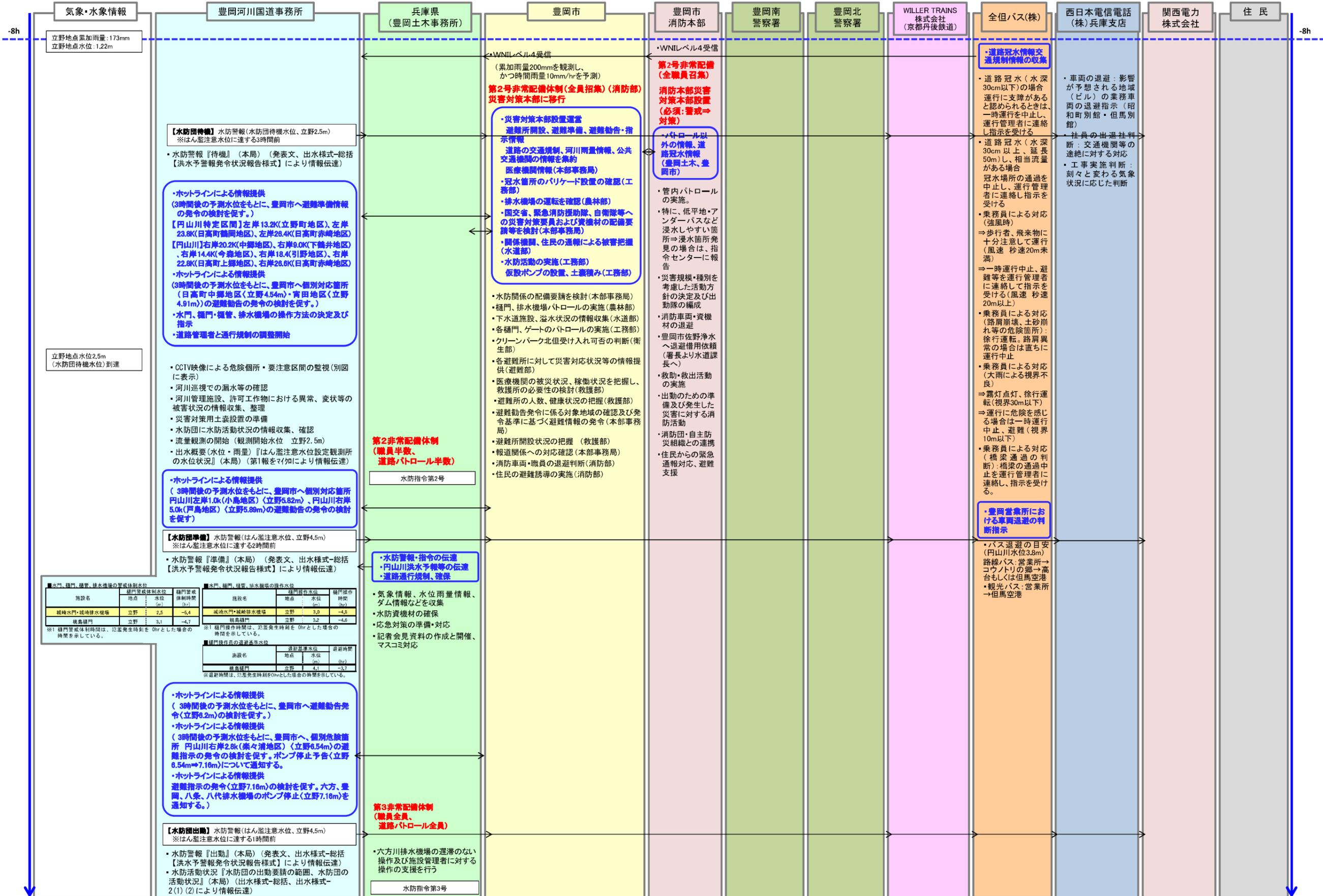


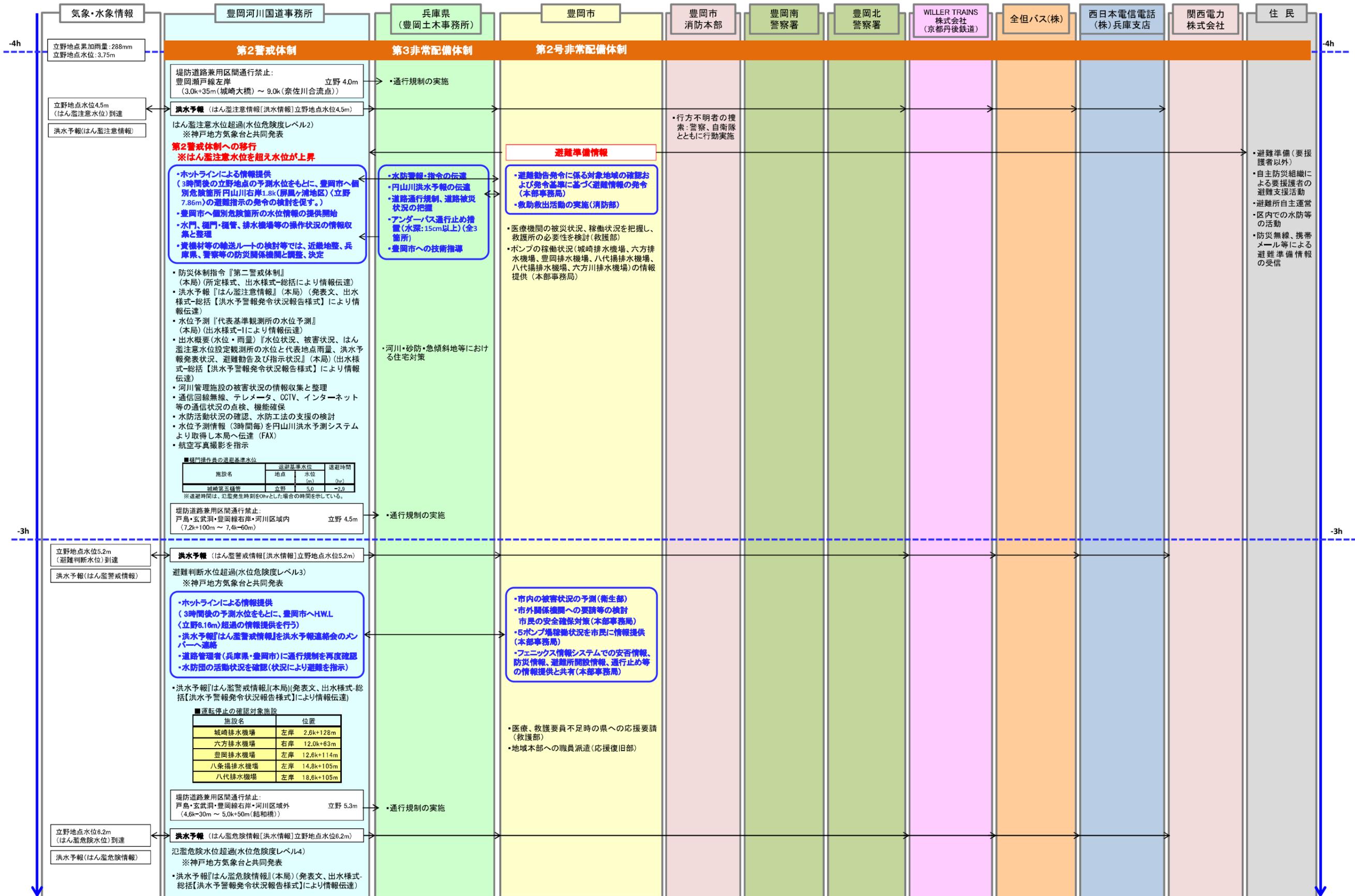


円山川タイムライン

平成 29 年 2 月







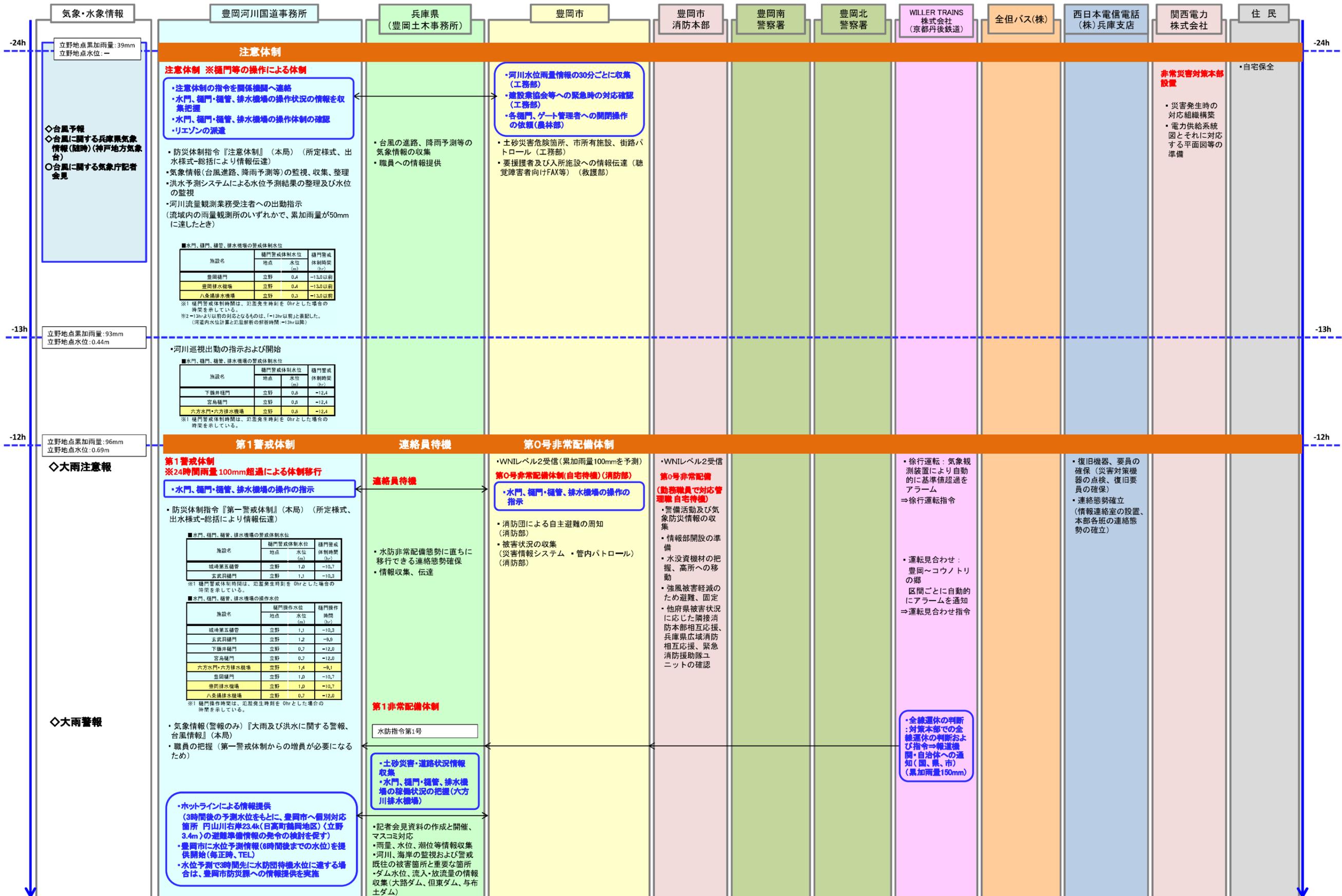
参考資料扱い

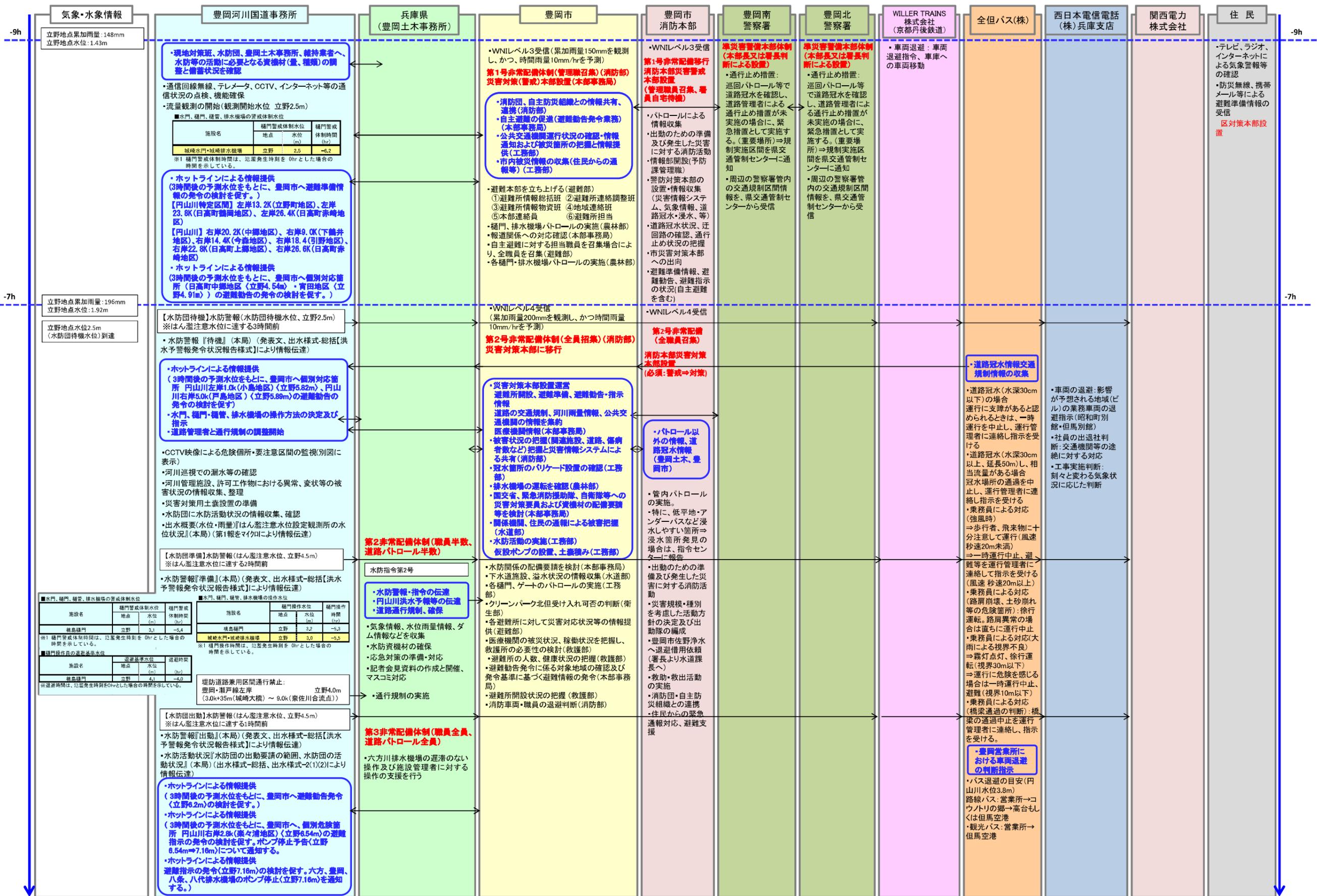
資料-2

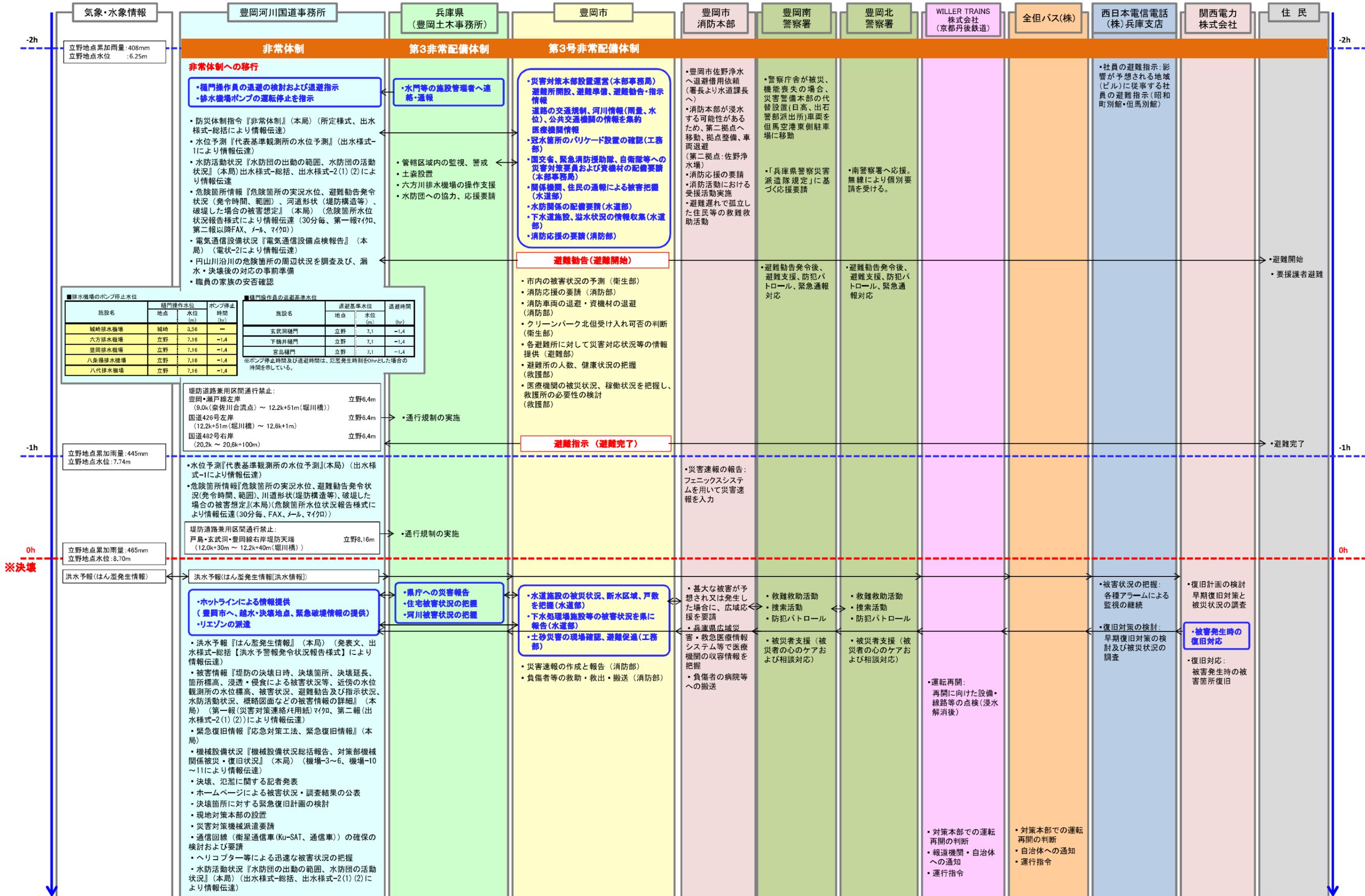
想定最大規模

円山川タイムライン

平成 29 年 2 月







気象・水象情報

豊岡河川国道事務所

兵庫県(豊岡土木事務所)

豊岡市

豊岡市消防本部

豊岡南警察署

豊岡北警察署

WILLER TRAINS株式会社(京都丹後鉄道)

全但バス(株)

西日本電信電話(株)兵庫支店

関西電力株式会社

住民

非常体制

第3非常配備体制

第3号非常配備体制

非常体制への移行

- ・種門操作員の退避の検討および退避指示
- ・排水機場ポンプの運転停止を指示

- ・防災体制指令『非常体制』(本局)(所定様式、出水様式-総括により情報伝達)
- ・水位予測『代表基準観測所の水位予測』(出水様式-1により情報伝達)
- ・水防活動状況『水防団の出動の範囲、水防団の活動状況』(本局)出水様式-総括、出水様式-2(1)(2)により情報伝達
- ・危険箇所情報『危険箇所の実況水位、避難勧告発令状況(発令時間、範囲)、河道形状(堤防構造等)、破堤した場合の被害想定』(本局)(危険箇所水位状況報告様式により情報伝達(30分毎、第一報マイク、第二報以降FAX、メール、マイク))
- ・電気通信設備状況『電気通信設備点検報告』(本局)(電状-2により情報伝達)
- ・円山川沿川の危険箇所の周辺状況を調査及び、漏水・決壊後の対応の事前準備
- ・職員の家族の安否確認

- ・水門等の施設管理者へ連絡・通報
- ・管轄区域内の監視、警戒
- ・土嚢設置
- ・六方川排水機場の操作支援
- ・水防団への協力、応援要請

- ・災害対策本部設置運営(本部事務局)
- ・避難所開設、避難準備、避難勧告・指示情報
- ・道路の交通規制、河川情報(雨量、水位)、公共交通機関の情報を集約
- ・医療機関情報
- ・冠水箇所のバリケード設置の確認(工務部)
- ・国土省、緊急消防援助隊、自衛隊等への災害対策要員および資機材の配備要請(本部事務局)
- ・関係機関、住民の通報による被害把握(水道部)
- ・水防関係の配備要請(水道部)
- ・下水道施設、溢水状況の情報収集(水道部)
- ・消防応援の要請(消防部)

- ・豊岡市佐野浄水へ退避借用依頼(署長より水道課長へ)
- ・消防本部が浸水する可能性があるため、第二拠点へ移動、拠点整備、車両退避(第二拠点:佐野浄水場)
- ・消防応援の要請
- ・消防活動における受援活動実施
- ・避難遅れで孤立した住民等の救難救助活動

- ・警察庁舎が被災、機能喪失の場合、災害警備本部の代替設置(日高、出石警部派出所)車両を但馬空港東側駐車場に移動
- ・「兵庫県警察災害派遣隊規定」に基づく応援要請

- ・南警察署へ応援。無難により個別要請を受ける。

- ・社員の避難指示:影響が予想される地域(ビル)に従事する社員の避難指示(昭和町別館・但馬別館)

■排水機場のポンプ停止水位

施設名	地点	水位(m)	ポンプ停止時間(hr)
城崎排水機場	城崎	3.50	-
六方排水機場	立野	7.16	-1.4
豊岡排水機場	立野	7.16	-1.4
八条場排水機場	立野	7.16	-1.4
八代排水機場	立野	7.16	-1.4

■種門操作員の退避基準水位

施設名	地点	水位(m)	退避時間(hr)
玄武洞水門	立野	7.1	-1.4
下橋井樋門	立野	7.1	-1.4
宮島樋門	立野	7.1	-1.4

※ポンプ停止時間及び退避時間は、冠水発生時刻を0hrとした場合の時間を示している。

堤防道路兼用区間通行禁止:
 豊岡・瀬戸線左岸(9.0k(奈佐川合流点)~12.2k+51m(堀川橋)) 立野6.4m
 国道426号左岸(12.2k+51m(堀川橋)~12.6k+1m) 立野6.4m
 国道482号右岸(20.2k~20.6k+100m) 立野6.4m

- ・通行規制の実施

避難勧告(避難開始)

- ・市内の被害状況の予測(衛生部)
- ・消防応援の要請(消防部)
- ・消防車両の退避・資機材の退避(消防部)
- ・クリーンパーク北但受け入れ可否の判断(衛生部)
- ・各避難所に対して災害対応状況等の情報提供(避難部)
- ・避難所の人数、健康状況の把握(救護部)
- ・医療機関の被災状況、稼働状況を把握し、救護所の必要性の検討(救護部)

- ・避難勧告発令後、避難支援、防犯パトロール、緊急通報対応

- ・避難勧告発令後、避難支援、防犯パトロール、緊急通報対応

避難開始

要援護者避難

- ・水位予測『代表基準観測所の水位予測』(本局)(出水様式-1により情報伝達)
- ・危険箇所情報『危険箇所の実況水位、避難勧告発令状況(発令時間、範囲)、河道形状(堤防構造等)、破堤した場合の被害想定』(本局)(危険箇所水位状況報告様式により情報伝達(30分毎、FAX、メール、マイク))

- ・通行規制の実施

避難指示(避難完了)

- ・災害速報の報告:フェニックスシステムを用いて災害速報を入力

- ・基本的被害が予想され又は発生した場合に、広域応援を要請
- ・兵庫県広域災害・救急医療情報システム等で医療機関の収容情報を把握
- ・負傷者の病院等への搬送

- ・救難救助活動
- ・捜索活動
- ・防犯パトロール

- ・救難救助活動
- ・捜索活動
- ・防犯パトロール

- ・被害状況の把握:各種アラームによる監視の継続

- ・復旧対策の検討:早期復旧対策の検討及び被災状況の調査

※決壊

立野地点累加雨量:465mm
立野地点水位:8.70m

- ・通行規制の実施

- ・県庁への災害報告
- ・住宅被害状況の把握
- ・河川被害状況の把握

- ・水道施設の被災状況、断水区域、戸数を把握(水道部)
- ・下水道処理場施設等の被害状況を果に報告(水道部)
- ・土砂災害の現場確認、避難促進(工務部)

- ・救難救助活動
- ・捜索活動
- ・防犯パトロール

- ・救難救助活動
- ・捜索活動
- ・防犯パトロール

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)
- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・復旧計画の検討
- ・早期復旧対策と被災状況の調査

- ・被害発生時の復旧対応

洪水予報(はん濫発生情報)

洪水予報(はん濫発生情報[洪水情報])

- ・ホットラインによる情報提供(豊岡市へ、越水・決壊地点、緊急破堤情報の提供)
- ・リエゾンの派遣

- ・災害速報の作成と報告(消防部)
- ・負傷者等の救助・救出・搬送(消防部)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)
- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・被災者支援(被災者の心のケアおよび相談対応)

- ・洪水予報『はん濫発生情報』(本局)(発表文、出水様式-総括【洪水予報発令状況報告様式】により情報伝達)
- ・被害情報『堤防の決壊日時、決壊箇所、決壊延長、箇所標高、浸透・侵食による被害状況等、近傍の水位観測所の水位標高、被害状況、避難勧告及び指示状況、水防活動状況、概略図面などの被害情報の詳細』(本局)(第一報(災害対策連絡用紙)マイク、第二報(出水様式-2(1)(2))により情報伝達)
- ・緊急復旧情報『応急対策工法、緊急復旧情報』(本局)
- ・機械設備状況『機械設備状況総括報告、対策部機械関係被災・復旧状況』(本局)(機場-3~6、機場-10~11により情報伝達)
- ・決壊、氾濫に関する記者発表
- ・ホームページによる被害状況・調査結果の公表
- ・決壊箇所に対する緊急復旧計画の検討
- ・現地対策本部の設置
- ・災害対策機械派遣要請
- ・通信回線(衛星通信車(Ku-SAT、通信車))の確保の検討および要請
- ・ヘリコプター等による迅速な被害状況の把握
- ・水防活動状況『水防団の出動の範囲、水防団の活動状況』(本局)(出水様式-総括、出水様式-2(1)(2)により情報伝達)

- ・運転再開:再開に向けた設備・線路等の点検(浸水解消後)

- ・対策本部での運転再開の判断
- ・報道機関・自治体への通知
- ・運行指令

- ・復旧対応:被害発生時の被害箇所復旧

- ・復旧対応:被害発生時の被害箇所復旧